**第10回女性技術者育成功労賞応募用紙（組織）**

**2024年　　月　　日**

**以下の応募用紙に記入して、メール添付で提出してください。また、必要に応じて補足説明資料を添付して下さい。補足説明資料は、応募用紙との関連が分かるようにして下さい。**

**１．応募組織**

|  |  |
| --- | --- |
| **応募組織名**  **（企業、団体、教育機関等）** | 組織名（ふりがな） |
| 住所　〒 |
| **連絡者（窓口）** | 氏名（ふりがな） |
| 所属 |
| E-mail |
| TEL |

**２．組織の表彰対象**

**表彰対象は、働き方、職場環境整備等により女性技術者の育成に取り組み成果を挙げた組織とします。**

**組織は、企業、団体、教育機関等です。ただし、大企業は事業部門などで、女性技術者育成に関する取り組みが独自に展開されて成果を上げているケースも応募できます。**

**３．女性技術者育成に関する実績**

組織として、以下のような観点で取り組み、成果を上げているいくつかの該当項目について記入してください。

女性技術者の育成に関わる活動の具体的な実績

　　・・・女性技術者数増、リーダーや女性管理職等上位職種者数増など

女性技術者の育成を達成するにあたっての困難度

・・・活動の難しさ、新たな取り組み創造など

企業/組織の文化、経営意識を変革し、女性技術者活躍の基盤を確立

・・・人材育成改革、組織改革、企業文化の変革など

女性技術者の育成に繋がるような組織内外への波及効果

　　・・・業界活動、学会活動、講演活動など

女性技術者の育成に関係する活動で特別に考慮すること

　　・・・教育・研修支援、ボランティア活動推進など

※記入例

**実績の記入欄**

◆女性技術者を○○年から継続して育成し、○○名から○○名増加させた。(経年的なデータの表示)

◆OJTを継続的に実施して、女性技術者のリーダー、管理職を〇〇名に増やした。

　◆女性技術者の社内ネットワークの確立や研修会を実施し、上位職を目指す人を増やした。

　◆メンター制度などによって、女性技術者の離職率を減らすことができた。

◆働き方、処遇制度、教育プログラムなどを改革し、成果を上げた。

　◆組織全体に亘って、女性技術者を含む人材育成のために意識改革や組織文化を変えた。

◆社外で女性技術者のネットワークを広げる活動を実施し、成果を社内の活動に生かしている。

◆業界、学会などの講演を推進し、女性技術者の育成に大きな影響を与えている。

◆初等中等学校の出前授業推進によって理系を目指す生徒を増やすことに貢献している。